

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2011年7月29日から2026年7月24日まで
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主として、米国の小型株等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 ニューバーガー・パーマン・USスモール・キャップ・ファンド（JPYインスティテューショナル・ディストリビューティング・クラス） 米国に本社を有するか事業展開を行っている企業で、米国で上場あるいは取引されている小型株 マネーインカム・マザーファンド 円貨建ての短期公社債および短期金融商品
当ファンドの運用方法	■米国の小型株を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 ■高い参入障壁を有し、持続的な成長が期待できるハイクオリティ企業を徹底的なボトム・アップ・リサーチによって選択し、運用を行います。 ■原則として対円での為替ヘッジを行いません。
組入制限	■外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	■年1回（原則として毎年7月24日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。（基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。）

# 米国の小型ハイクオリティ ファンド（資産成長型）

## 【運用報告書（全体版）】

（2023年7月25日から2024年7月24日まで）

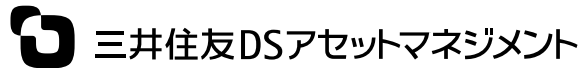
第 13 期

決算日 2024年7月24日

### 受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは投資信託証券への投資を通じて、主として、米国の小型株等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1  
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

## 米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

### ■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) ラッセル2000インデックス (配当込み、 円換算ベース)		公社債 組入比率	投資信託証券 組入比率	純資産 総額
	(分配) 円	税金 円	期中 騰落率 %	期中 騰落率 %	期中 騰落率 %			
9期 (2020年7月27日)	29,929	0	4.6	283.21	△ 6.2	0.0	97.0	1,336
10期 (2021年7月26日)	40,451	0	35.2	450.13	58.9	0.0	97.7	1,384
11期 (2022年7月25日)	43,376	0	7.2	458.37	1.8	0.0	97.5	1,209
12期 (2023年7月24日)	49,635	0	14.4	526.21	14.8	0.0	97.1	1,656
13期 (2024年7月24日)	59,539	0	20.0	672.71	27.8	0.0	97.0	1,327

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※参考指数は、当報告書作成時に知れた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

### ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(参考指数) ラッセル2000インデックス (配当込み、 円換算ベース)		公社債 組入比率	投資信託証券 組入比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
(期首) 2023年7月24日	円 49,635	% —	円 526.21	% —	% 0.0	% 97.1
7月末	48,943	△ 1.4	526.54	0.1	0.0	97.1
8月末	49,947	0.6	526.46	0.0	0.0	97.5
9月末	48,612	△ 2.1	509.29	△ 3.2	0.0	97.3
10月末	45,046	△ 9.2	466.70	△ 11.3	0.0	97.2
11月末	47,514	△ 4.3	506.33	△ 3.8	0.0	98.5
12月末	50,057	0.9	553.31	5.2	0.0	96.2
2024年1月末	51,537	3.8	563.36	7.1	0.0	96.5
2月末	53,161	7.1	588.00	11.7	0.0	97.2
3月末	55,786	12.4	615.67	17.0	0.0	97.3
4月末	55,356	11.5	605.18	15.0	0.0	97.3
5月末	56,289	13.4	617.72	17.4	0.0	97.6
6月末	57,260	15.4	628.68	19.5	0.0	96.9
(期末) 2024年7月24日	円 59,539	% 20.0	円 672.71	% 27.8	% 0.0	% 97.0

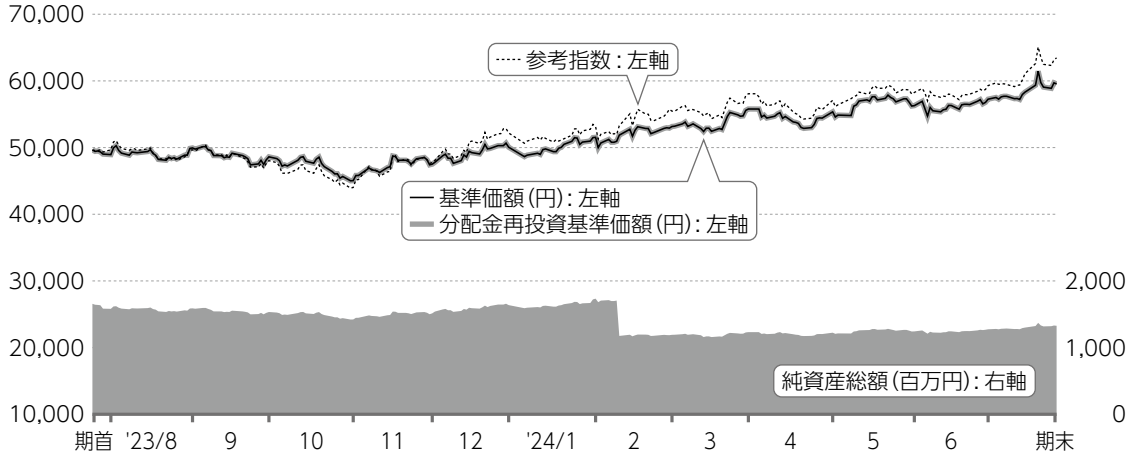
※騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

# 1 運用経過

基準価額等の推移について（2023年7月25日から2024年7月24日まで）

## 基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額および参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	49,635円
期末	59,539円 (既払分配金0円(税引前))
騰落率	+20.0% (分配金再投資ベース)

## 分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの参考指数は、ラッセル2000インデックス(配当込み、円換算ベース)です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。

これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

### 基準価額の主な変動要因（2023年7月25日から2024年7月24日まで）

当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、主として米国の小型株等に投資しました。実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

#### 上昇要因

- 上昇した情報技術銘柄や資本財・サービス銘柄を保有していたこと
- 為替市場において日米間の金利差が大きい状況が続くとの見方から、米ドルに対して円安が進行したこと

#### 下落要因

- 金利上昇による資金調達環境悪化の影響を受けて下落したバイオ医薬品銘柄を保有していたこと

投資環境について（2023年7月25日から2024年7月24日まで）

期間における米国株式市場は上昇しました。為替市場では米ドルに対して円安となりました。

## 米国株式市場

期を通じて、米国株式市場は上昇しました。

大手格付け会社による米国債の格下げ、米国の金融引き締め長期化への懸念は重石となりました。そしてハマスによるイスラエルへの攻撃をきっかけに中東情勢の緊迫化への懸念が強まりました。一方、米国の政策金利見通しにおいて、2024年の利下げが示唆されたことは追い風となりました。

また、生成AIの需要拡大を背景に好業績を発表した大手半導体メーカーを中心に、全般的に企業業績が底堅く推移したことも下支え要因となりました。

米小型株は米大型株に出遅れました。

## 為替市場

期を通じて、為替市場では米ドル高・円安が進行しました。

日本銀行がイールドカーブ・コントロール（長短金利操作）の運用柔軟化を進めたものの、依然として緩和的な姿勢が維持され、日米間の金利差が大きい状況が続くとの見方が強まりました。

ポートフォリオについて（2023年7月25日から2024年7月24日まで）

## 当ファンド

期を通じて、「ニューバーガー・バーマン・US スモール・キャップ・ファンド（JPY インスティチュショナル・ディストリビューティング・クラス）」を高位に組み入れました。

ニューバーガー・バーマン・US スモール・キャップ・ファンド（JPY インスティチュショナル・ディストリビューティング・クラス）

### ●株式組入比率

株式の組入比率は高位を維持しました。

### ●国別配分

主に米国株式への投資を行いました。

### ●通貨別配分

主に米ドル建て資産への投資を行いました。

### ●業種配分

金利上昇による資金調達環境悪化の影響を受けたバイオ医薬品株など、ヘルスケアの組入比率を引き下げました。株価が上昇した銘柄の利益確定を進め、情報技術、コミュニケーション・サービスの組入比率を引き下げました。

一方で、相対的に割安と判断した銘柄を中心に、資本財・サービス、エネルギーの組入比率を引き上げました。

### ●個別銘柄

前述の通り、バイオ医薬品株のバイオテクネ、アンファスター・ファーマシューティカルズの組入比率を引き下げました。

一方で、長期にわたる投資不足から需給ひっ迫が期待できる油田開発関連株のタイドウォーター、トランスオーシャンなどの組入比率を引き上げました。

### ●ポートフォリオの特性

クオリティの高い米国小型株式にフォーカスしたポートフォリオを維持しました。

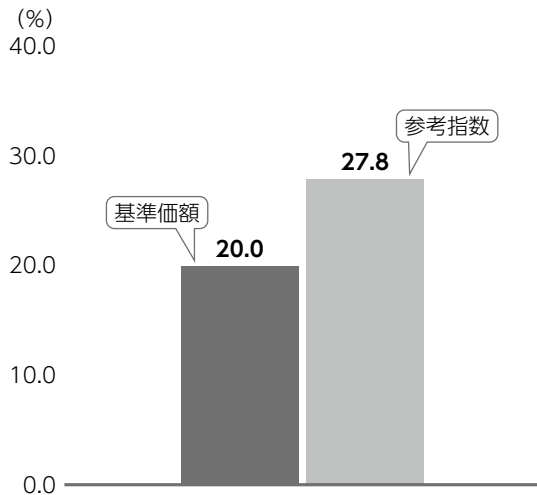
## マネーインカム・マザーファンド

主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指した運用を行いました。

## 米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

ベンチマークとの差異について（2023年7月25日から2024年7月24日まで）

### 基準価額と参考指数の騰落率対比



※基準価額は分配金再投資ベース

当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてラッセル2000インデックス（配当込み、円換算ベース）を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

分配金について（2023年7月25日から2024年7月24日まで）

（単位：円、1万口当たり、税引前）

項目	第13期
当期分配金	0
（対基準価額比率）	（0.00%）
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	49,538

期間の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため見送りいたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」（税引前）の期末基準価額（分配金（税引前）込み）に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

## 2 今後の運用方針

### 当ファンド

引き続き、「ニューバーガー・バーマン・US スモール・キャップ・ファンド(JPY インスティチュショナル・ディストリビューティング・クラス)」を高位に組み入れて運用を行います。

### ニューバーガー・バーマン・US スモール・キャップ・ファンド (JPY インスティチュショナル・ディストリビューティング・クラス)

米国の大統領選挙に向け、共和党トランプ前大統領が優勢との見方が強まっています。仮に共和党が大統領と、上下両院で多数派を占める「トリプル・レッド」を勝ち取った場合、トランプ氏が掲げる政策を実現しやすくなり、株式市場の変動性が高まる可能性があります。

一方で、足元では米国経済の鈍化を示す

経済指標が相次ぎ、個人消費の減速を示唆する兆候が出始めています。コロナ禍で個人が溜め込んだ「過剰貯蓄」による消費下支え効果が一巡したとの見方もあり、こうした状況は利下げ期待を復活させる効果があると考えます。今後、米国では選挙関連のイベントが続き、選挙結果を見据えて一喜一憂する展開が継続するとみています。

当面は変動性が高い市場環境となるとみっていますが、徹底したボトムアップ・リサーチを通じて、競争優位性のある中小型企業を発掘して、投資する方針です。

### マネーインカム・マザーファンド

円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。

## 3 お知らせ

### 約款変更について

該当事項はございません。



## 米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

### 1万口当たりの費用明細（2023年7月25日から2024年7月24日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
<b>(a) 信託報酬</b>	<b>621円</b>	<b>1.199%</b>	<b>信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数)</b> 期中の平均基準価額は51,800円です。
（投信会社）	(148)	(0.286)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(456)	(0.880)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(17)	(0.033)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
<b>(b) 売買委託手数料</b>	<b>－</b>	<b>－</b>	<b>売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数</b> 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(－)	(－)	
（先物・オプション）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
<b>(c) 有価証券取引税</b>	<b>－</b>	<b>－</b>	<b>有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数</b> 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(－)	(－)	
（公社債）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
<b>(d) その他費用</b>	<b>4</b>	<b>0.008</b>	<b>その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数</b>
（保管費用）	(－)	(－)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(4)	(0.007)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他:信託事務の処理等に要するその他費用
<b>合計</b>	<b>625</b>	<b>1.207</b>	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

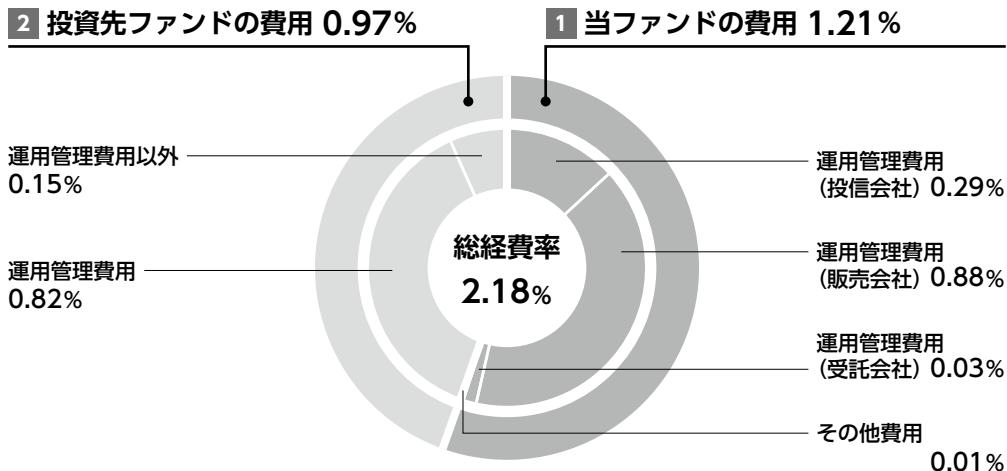
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。



## 参考情報 総経費率(年率換算)



<b>総経費率 (1 + 2)</b>	<b>2.18%</b>
<b>1 当ファンドの費用の比率</b>	<b>1.21%</b>
<b>2 投資先ファンドの運用管理費用の比率</b>	<b>0.82%</b>
<b>投資先ファンドの運用管理費用以外の比率</b>	<b>0.15%</b>

※1の各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。

※2の投資先ファンド(当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く))の費用は、シェアクラスの経費率です。運用管理費用と運用管理費用以外の費用を、目論見書に記載している料率にもとづき区別しています。投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。

※1と2の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。

※上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経費率を加えた総経費率(年率)は2.18%です。

## 米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

### ■ 当期中の売買及び取引の状況（2023年7月25日から2024年7月24日まで）

#### 投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
国内	ニューバーガー・パーマン・USスモール・キャップ・ファンド (JPYインスティテュショナル・ディストリビューティング・クラス)	21,667,888	130,600	115,754,633	703,800

※金額は受渡し代金。

※国内には、円建ての外国籍投資信託証券を含みます。

### ■ 利害関係人との取引状況等（2023年7月25日から2024年7月24日まで）

#### 利害関係人との取引状況

#### 米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

#### マネーインカム・マザーファンド

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
公 社 債	百万円 1,774	百万円 100	% 5.7	百万円 -	百万円 -	% -

※平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期中における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

### ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年7月25日から2024年7月24日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## 米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

### ■ 組入れ資産の明細（2024年7月24日現在）

#### (1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	期首(前期末)	期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	組 入 比 率
ニューバーガー・バーマン・USスモール・キャップ・ファンド (JPYインスティテュショナル・ディストリビューティング・クラス)	272,242,199	178,155,454	1,287,119	97.0
合 計	272,242,199	178,155,454	1,287,119	97.0

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

#### (2) 親投資信託残高

種 類	期 首(前期末)	期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
マネーインカム・マザーファンド	297	297	299

※マネーインカム・マザーファンドの期末の受益権総口数は1,747,857,846口です。

### ■ 投資信託財産の構成

(2024年7月24日現在)

項 目	期	末
	評 価 額	比 率
投 資 証 券	1,287,119	95.2
マネーインカム・マザーファンド	299	0.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	63,978	4.7
投 資 信 託 財 産 総 額	1,351,397	100.0

## 米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

### ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年7月24日現在)

項 目	期 末
<b>(A) 資 産</b>	<b>1,351,397,706円</b>
コール・ローン等	63,978,444
投資証券(評価額)	1,287,119,708
マネーインカム・マザーファンド(評価額)	299,554
<b>(B) 負 債</b>	<b>24,207,575</b>
未払解約金	16,587,866
未払信託報酬	7,571,149
その他未払費用	48,560
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>1,327,190,131</b>
元 本	222,911,182
次期繰越損益金	1,104,278,949
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>222,911,182口</b>
1万口当たり基準価額(C/D)	<b>59,539円</b>

※当期における期首元本額333,749,135円、期中追加設定元本額39,067,388円、期中一部解約元本額149,905,341円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

### ■ 損益の状況

(自2023年7月25日 至2024年7月24日)

項 目	当 期
<b>(A) 配 当 等 収 益</b>	<b>2,324円</b>
受 取 利 息	14,350
支 払 利 息	△ 12,026
<b>(B) 有 価 証 券 売 買 損 益</b>	<b>229,341,678</b>
売 買 益	250,990,824
売 買 損	△ 21,649,146
<b>(C) 信 託 報 酬 等</b>	<b>△ 17,041,138</b>
<b>(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)</b>	<b>212,302,864</b>
<b>(E) 前 期 繰 越 損 益 金</b>	<b>233,217,905</b>
<b>(F) 追 加 信 託 差 損 益 金</b>	<b>658,758,180</b>
(配当等相当額)	( 406,999,963)
(売買損益相当額)	( 251,758,217)
<b>(G) 合 計(D+E+F)</b>	<b>1,104,278,949</b>
<b>次 期 繰 越 損 益 金(G)</b>	<b>1,104,278,949</b>
追加信託差損益金	658,758,180
(配当等相当額)	( 406,999,965)
(売買損益相当額)	( 251,758,215)
分配準備積立金	445,520,769

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

当 期	期
(a) 経費控除後の配当等収益	3,350円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	212,289,030
(c) 収益調整金	658,758,180
(d) 分配準備積立金	233,228,389
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	1,104,278,949
1万口当たり当期分配対象額	49,538.97
(f) 分配金	0
1万口当たり分配金	0

### ■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税引前）	当 期
	0円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

## 米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

### ■ 組入れ投資信託証券の内容

#### 投資信託証券の概要

ファンド名	ニューバーガー・バーマン・USスモール・キャップ・ファンド (JPYインスティテューショナル・ディストリビューティング・クラス)
形態	アイルランド籍会社型投資信託（円建て）
主要投資対象	米国に本社を有するか事業展開を行っている企業で、米国で上場あるいは取引されている小型株
運用の基本方針	米国の小型株を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 原則として、対円での為替ヘッジは行いません。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有価証券の空売りは行いません。</li> <li>・純資産総額の10%を超える借入れは行いません。</li> <li>・同一発行体の株式への投資割合は、純資産総額の5%以内とします。</li> <li>・非流動性資産への投資は行いません。</li> <li>・同一業種の株式への投資割合は、純資産総額の20%以内とします。</li> </ul>
配分方針	年4回（3月、6月、9月、12月の最終日、休業日の場合は前営業日）に分配を行う方針です。
運用管理費用	<p>運用報酬 純資産総額に対して年0.85%程度*</p> <p>*上記のほか、管理および保管に要する費用などがかかりますが、運用状況等により変動するものであり、事前に料率等を示すことができません。</p> <p>また、年間最低報酬額や取引ごとにかかる費用等が定められている場合があるため、純資産総額の規模や取引頻度等によっては、上記の料率を上回ることがあります。</p>
その他の費用	<p>ファンドの設立費用、取引関連費用、法的費用、会計・監査および税務上の費用ならびにその他の費用を負担します。</p> <p>これらは、ファンドの運営状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。</p>
申込手数料	ありません。
スイング・プライス	ファンドの買付け、売却がポートフォリオに重要な影響を与えられとされる場合、予想される取引スプレッド、コスト、その他の要因を考慮して、その売買価格が調整されることがあります。
管理会社	ニューバーガー・バーマン・アセット・マネジメント・アイルランド・リミテッド
副投資顧問会社	ニューバーガー・バーマン・インベストメント・アドバイザーズ・エルエルシー ニューバーガー・バーマン・ヨーロッパ・リミテッド
購入の可否	日本において一般投資者は購入できません。

以下には、「ニューバーガー・バーマン・USスモール・キャップ・ファンド（JPYインスティテューショナル・ディストリビューティング・クラス）」をシェアクラスとして含む「ニューバーガー・バーマン・USスモール・キャップ・ファンド」の情報を委託会社において抜粋、要約して翻訳したものを記載しています。

## 米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

### ■ 損益計算書（2023年12月31日に終了した期間）

	(米ドル)
収益	
受取利息	507, 554
受取配当金	6, 044, 808
その他収益	43, 524
損益を通じて公正価値で測定される金融資産および負債に係る純損益	86, 161, 892
	<hr/>
	92, 757, 778
費用	
管理報酬	5, 957, 709
販売報酬	191, 973
管理事務代行報酬	406, 184
コミットメント・フィー	90, 926
カストディアン・フィー	11, 971
保管報酬	27, 463
専門家報酬	215, 352
役員報酬	4, 351
取引費用	239, 541
監査報酬	11, 044
付加価値税還付金	(5, 515)
その他費用	12, 865
費用合計	7, 163, 864
	<hr/>
金融費用	
支払利息	1, 960
	<hr/>
	1, 960
源泉徴収税	1, 757, 033
	<hr/>
償還可能参加型持分の保有者に帰属する運用による損益	83, 834, 921
	<hr/>

## 米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

### ■ 投資明細表（2023年12月31日現在）

損益を通じて公正価値評価される金融資産

株数	内訳	公正価値 米ドル	純資産比率 (%)
	株式 98.17% (31 December 2022: 97.70%)		
	米ドル		
37,393	Advanced Energy Industries Inc	4,072,846	0.64
78,139	AMERISAFE Inc	3,655,342	0.58
71,641	Amphastar Pharmaceuticals Inc	4,430,996	0.70
46,283	AptarGroup Inc	5,721,504	0.90
61,305	Arcosa Inc	5,066,245	0.80
46,889	Asbury Automotive Group Inc	10,548,618	1.66
32,766	Aspen Technology Inc	7,213,435	1.14
7,966	Atrion Corp	3,017,441	0.48
52,980	Bank of Hawaii Corp	3,838,931	0.61
135,203	Bio-Techne Corp	10,432,264	1.65
37,206	Bright Horizons Family Solutions Inc	3,506,293	0.55
6,549	Cable One Inc	3,645,108	0.57
74,299	Cactus Inc Class A	3,373,175	0.53
22,063	Casella Waste Systems Inc Class A	1,885,504	0.30
27,138	CBIZ Inc	1,698,567	0.27
20,587	Chemed Corp	12,038,248	1.90
27,107	Church & Dwight Co Inc	2,563,238	0.40
9,093	Colliers International Group Inc	1,150,446	0.18
120,818	Community Bank System Inc	6,295,826	0.99
63,837	CommVault Systems Inc	5,097,384	0.80
8,969	CorVel Corp	2,217,227	0.35
24,013	CRA International Inc	2,373,685	0.37
16,294	Crane Co	1,924,973	0.30
48,907	CSW Industrials Inc	10,143,801	1.60
58,569	Cullen/Frost Bankers Inc	6,354,151	1.00
56,425	Eagle Materials Inc	11,445,247	1.81
226,543	Element Solutions Inc	5,242,205	0.83
76,757	ESAB Corp	6,648,691	1.05
31,175	ESCO Technologies Inc	3,648,410	0.58
101,227	Exponent Inc	8,912,025	1.41
13,554	Fair Isaac Corp	15,776,991	2.49
11,500	Federal Signal Corp	882,510	0.14
135,491	First Financial Bankshares Inc	4,105,377	0.65
63,930	FirstService Corp	10,362,414	1.63
59,431	Floor & Decor Holdings Inc Class A	6,630,122	1.05
85,547	Fox Factory Holding Corp	5,772,712	0.91
48,882	FTI Consulting Inc	9,734,850	1.54
122,704	Glacier Bancorp Inc	5,070,129	0.80
73,335	Graco Inc	6,362,545	1.00



## 米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

損益を通じて公正価値評価される金融資産（続き）

株数	内訳	公正価値 米ドル	純資産比率 (%)
株式 98.17% (31 December 2022: 97.70%) (続き)			
米ドル (続き)			
85,445	Grocery Outlet Holding Corp	2,303,597	0.36
119,734	Haemonetics Corp	10,238,454	1.61
150,632	Hagerty Inc Class A	1,174,930	0.19
27,485	Hamilton Lane Inc Class A	3,117,898	0.49
306,024	Hayward Holdings Inc	4,161,926	0.66
359,027	Hillman Solutions Corp	3,306,639	0.52
40,244	Houlihan Lokey Inc Class A	4,825,658	0.76
20,521	ICON Plc	5,808,880	0.92
24,745	Jack Henry & Associates Inc	4,043,580	0.64
40,605	Kadant Inc	11,381,988	1.80
127,563	Kirby Corp	10,011,144	1.58
46,231	Lakeland Financial Corp	3,012,412	0.47
176,798	Lattice Semiconductor Corp	12,197,294	1.92
32,633	LCI Industries	4,102,294	0.65
35,628	Lindsay Corp	4,601,713	0.73
42,393	Littelfuse Inc	11,342,671	1.79
64,542	Manhattan Associates Inc	13,897,183	2.19
10,929	MarketAxess Holdings Inc	3,200,558	0.50
68,328	Matador Resources Co	3,885,130	0.61
39,296	MKS Instruments Inc	4,042,380	0.64
142,507	Model N Inc	3,837,714	0.61
87,067	NetScout Systems Inc	1,911,121	0.30
57,295	Nexstar Media Group Inc Class A	8,980,991	1.42
24,761	Nordson Corp	6,540,866	1.03
36,418	Novanta Inc	6,133,155	0.97
201,363	Oceaneering International Inc	4,285,005	0.68
23,397	Omega Flex Inc	1,649,723	0.26
34,423	Pool Corp	13,724,794	2.16
124,599	Power Integrations Inc	10,230,824	1.61
68,117	Prosperity Bancshares Inc	4,613,564	0.73
16,785	Quaker Chemical Corp	3,582,255	0.56
74,528	Qualys Inc	14,628,356	2.31
35,900	QuidelOrtho Corp	2,645,830	0.42
44,742	RBC Bearings Inc	12,746,548	2.01
105,513	Richelieu Hardware Ltd	3,839,310	0.61
44,364	RLI Corp	5,905,736	0.93
16,016	Rogers Corp	2,115,233	0.33
109,185	Rollins Inc	4,768,109	0.75
50,904	Shift4 Payments Inc Class A	3,784,203	0.60

## 米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

損益を通じて公正価値評価される金融資産（続き）

株数	内訳	公正価値 米ドル	純資産比率 (%)
<b>株式 98.17% (31 December 2022: 97.70%) (続き)</b>			
<b>米ドル (続き)</b>			
77,552	Simply Good Foods Co	3,071,059	0.48
61,374	Simulations Plus Inc	2,746,487	0.43
24,253	SiteOne Landscape Supply Inc	3,941,113	0.62
240,059	Sitio Royalties Corp Class A	5,643,787	0.89
732,554	Southwestern Energy Co	4,798,229	0.76
67,623	SPS Commerce Inc	13,108,042	2.07
74,392	SPX Technologies Inc	7,514,336	1.19
33,641	Standex International Corp	5,328,062	0.84
142,724	Stevanato Group SpA	3,894,938	0.61
47,318	Stewart Information Services Corp	2,779,933	0.44
59,889	Stock Yards Bancorp Inc	3,083,685	0.49
60,233	TechTarget Inc	2,099,722	0.33
52,827	Tetra Tech Inc	8,818,411	1.39
1,574	Texas Pacific Land Corp	2,475,036	0.39
62,223	Texas Roadhouse Inc Class A	7,605,517	1.20
115,368	Tidewater Inc	8,319,187	1.31
82,578	Toro Co	7,926,662	1.25
20,682	Tractor Supply Co	4,447,250	0.70
42,721	Transcat Inc	4,670,687	0.74
338,431	Transocean Ltd	2,149,037	0.34
14,549	Tyler Technologies Inc	6,083,228	0.96
35,028	UFP Technologies Inc	6,026,217	0.95
155,576	United Community Banks Inc	4,552,154	0.72
164,464	Utz Brands Inc	2,670,895	0.42
40,334	Valmont Industries Inc	9,418,392	1.49
149,819	Vertex Inc Class A	4,036,124	0.64
29,301	Viper Energy Inc Class A	919,465	0.14
17,810	Watsco Inc	7,631,051	1.20
23,118	WD-40 Co	5,526,820	0.87
17,590	West Pharmaceutical Services Inc	6,193,791	0.98
12,869	Winmark Corp	5,373,451	0.85
	<b>株式合計</b>	<b>622,291,910</b>	<b>98.17</b>
	<b>投資合計</b>	<b>622,291,910</b>	<b>98.17</b>

為替先渡契約 0.12% (31 December 2022: 0.16%)

受取額	支払額	満期日	取引相手	契約数	未実現利益 米ドル	純資産比率 (%)
<i>AUD Hedged Classes</i>						
AUD 663,184	US\$ 438,432	18/01/2024	Goldman Sachs International	11	14,327	0.00
AUD 102,572	US\$ 67,141	18/01/2024	UBS AG	2	2,885	0.00

## 米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

損益を通じて公正価値評価される金融資産（続き）

為替先渡契約 0.12% (31 December 2022: 0.16%) (続き)

受取額	支払額	満期日	取引相手	契約数	未実現利益 米ドル	純資産比率 (%)
<i>AUD Hedged Classes (continued)</i>						
AUD 5,870,939	US\$ 3,798,314	18/01/2024	Westpac Banking Corp	65	209,810	0.04
US\$ 44,051	AUD 64,271	18/01/2024	Westpac Banking Corp	2	173	0.00
<i>EUR Hedged Classes</i>						
€ 820,150	US\$ 890,872	18/01/2024	Goldman Sachs International	7	15,671	0.00
€ 5,614,812	US\$ 6,000,947	18/01/2024	UBS AG	8	205,316	0.03
€ 5,491,825	US\$ 5,856,660	18/01/2024	Westpac Banking Corp	32	213,660	0.04
US\$ 2,046	€ 1,841	18/01/2024	Westpac Banking Corp	3	11	0.00
<i>ZAR Hedged Classes</i>						
US\$ 478	ZAR 8,752	18/01/2024	Westpac Banking Corp	3	0	0.00
ZAR 30,419,765	US\$ 1,581,114	18/01/2024	Goldman Sachs International	14	80,087	0.01
ZAR 1,874,208	US\$ 101,065	18/01/2024	UBS AG	4	1,284	0.00
ZAR 2,467,135	US\$ 130,584	18/01/2024	Westpac Banking Corp	57	4,146	0.00
<b>為替先渡契約に係る未実現利益合計</b>					<b>747,370</b>	<b>0.12</b>
					公正価値 米ドル	純資産比率 (%)
<b>損益を通じて公正価値評価される金融資産合計</b>					<b>623,039,280</b>	<b>98.29</b>

損益を通じて公正価値評価される金融負債

為替先渡契約 (0.02%) (31 December 2022: (0.04%))

受取額	支払額	満期日	取引相手	契約数	未実現損失 米ドル	純資産比率 (%)
<i>AUD Hedged Classes</i>						
AUD 96,488	US\$ 66,076	18/01/2024	Westpac Banking Corp	2	(204)	(0.00)
US\$ 202,850	AUD 318,229	18/01/2024	Goldman Sachs International	6	(14,406)	(0.00)
US\$ 101,170	AUD 156,820	18/01/2024	UBS AG	3	(5,892)	(0.00)
US\$ 294,871	AUD 453,035	18/01/2024	Westpac Banking Corp	22	(14,418)	(0.00)
<i>EUR Hedged Classes</i>						
€ 141,582	US\$ 156,871	18/01/2024	UBS AG	1	(375)	(0.00)
€ 5,416	US\$ 6,018	18/01/2024	Westpac Banking Corp	2	(33)	(0.00)
US\$ 370,796	€ 345,198	18/01/2024	Goldman Sachs International	3	(10,764)	(0.00)
US\$ 507,722	€ 473,303	18/01/2024	UBS AG	5	(15,437)	(0.01)
US\$ 2,095,460	€ 1,950,590	18/01/2024	Westpac Banking Corp	35	(60,600)	(0.01)
<i>ZAR Hedged Classes</i>						
US\$ 195,113	ZAR 3,683,472	18/01/2024	Goldman Sachs International	11	(6,040)	(0.00)
US\$ 25,308	ZAR 482,777	18/01/2024	UBS AG	2	(1,057)	(0.00)
US\$ 351,844	ZAR 6,586,479	18/01/2024	Westpac Banking Corp	29	(7,838)	(0.00)
ZAR 1,060,425	US\$ 57,977	18/01/2024	UBS AG	1	(68)	(0.00)
ZAR 316,209	US\$ 17,281	18/01/2024	Westpac Banking Corp	2	(12)	(0.00)
<b>為替先渡契約に係る未実現損失合計</b>					<b>(137,144)</b>	<b>(0.02)</b>

## 米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

損益を通じて公正価値評価される金融負債（続き）

	公正価値 米ドル	純資産比率 (%)
損益を通じて公正価値評価される金融負債合計	(137,144)	(0.02)
損益を通じて公正価値評価される純金融資産	622,902,136	98.27
その他純資産	10,949,633	1.73
償還可能参加型持分の保有者に帰属する純資産	633,851,769	100.00

# マネーインカム・マザーファンド

第16期（2023年4月14日から2024年4月15日まで）

信託期間	無期限（設定日：2008年3月31日）
運用方針	主として、円貨建の短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数)		公社債比率	純資産額
	期騰落率	中率	無担保コール翌日物期騰落率	指数		
	円	%		%	%	百万円
12期（2020年4月13日）	10,093	△0.1	100.80	△0.0	70.2	2,641
13期（2021年4月13日）	10,084	△0.1	100.76	△0.0	76.3	2,276
14期（2022年4月13日）	10,079	△0.0	100.73	△0.0	76.7	1,950
15期（2023年4月13日）	10,076	△0.0	100.69	△0.0	76.0	2,004
16期（2024年4月15日）	10,073	△0.0	100.67	△0.0	68.0	1,871

※無担保コール翌日物は、設定時を100として日々の無担保コール翌日物で運用したと仮定した当社計算値です。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

## ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

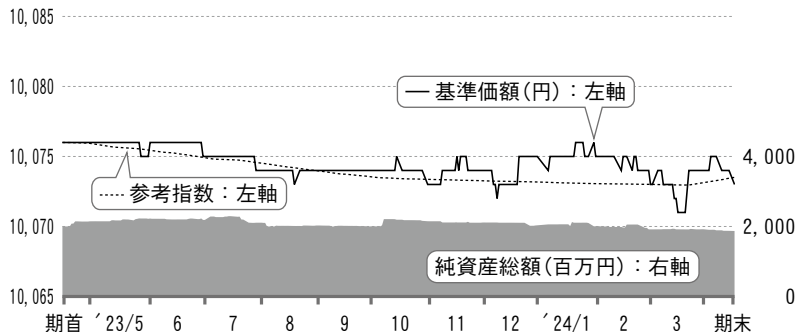
年月日	基準価額		(参考指数)		公社債比率
	騰落率	率	無担保コール翌日物騰落率	指数	
(期首) 2023年4月13日	円	%		%	%
	10,076	—	100.69	—	76.0
4月末	10,076	0.0	100.69	△0.0	70.9
5月末	10,076	0.0	100.69	△0.0	71.7
6月末	10,075	△0.0	100.68	△0.0	76.7
7月末	10,074	△0.0	100.68	△0.0	72.4
8月末	10,074	△0.0	100.67	△0.0	75.3
9月末	10,074	△0.0	100.67	△0.0	74.7
10月末	10,073	△0.0	100.67	△0.0	69.6
11月末	10,074	△0.0	100.66	△0.0	75.5
12月末	10,075	△0.0	100.66	△0.0	72.5
2024年1月末	10,075	△0.0	100.66	△0.0	78.4
2月末	10,073	△0.0	100.66	△0.0	76.8
3月末	10,074	△0.0	100.66	△0.0	66.3
(期末) 2024年4月15日	10,073	△0.0	100.67	△0.0	68.0

※騰落率は期首比です。

# 1 運用経過

## ▶ 基準価額等の推移について（2023年4月14日から2024年4月15日まで）

### 基準価額等の推移



期首	10,076円
期末	10,073円
騰落率	-0.0%

※参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドの参考指数は、無担保コール翌日物です。

※無担保コール翌日物は、日々の無担保コール翌日物で運用したと仮定した当社計算値です。

## ▶ 基準価額の主な変動要因（2023年4月14日から2024年4月15日まで）

当ファンドは、円建ての公社債および短期金融商品などへ投資しました。

### 下落要因

- ・2024年3月中旬まで日銀によるマイナス金利政策が継続され、主要投資対象である短期公社債や短期金融商品のマイナス利回りが続いたこと

▶ 投資環境について (2023年4月14日から2024年4月15日まで)

短期金利は上昇しました。

世界的に高水準のインフレが続いたことや、欧米中央銀行による利上げの継続を背景に円安が進行したことから、国内でも物価上昇率が高止まりし、CPIコア（生鮮食品除く消費者物価指数）は前年比+2%以上での推移となりました。この間、日銀は市場機能への配慮や物価上振れリスクへの対応として、長期金利（10年国債利回り）の許容変動幅の事実上の上限引き上げを行うなど、イールドカーブ・コントロール（長短金利操作）の運用を柔軟化しました。さらに、3月に開催された日銀金融政策決定会合では、日銀当座預金付利金利を0.1%に引き上げることで、無担保コール（金融機関同士のごく短期の資金の貸借）翌日物金利を0~0.1%程度で推移するよう促すことを決定したほか、イールドカーブ・コントロール政策を撤廃しました。

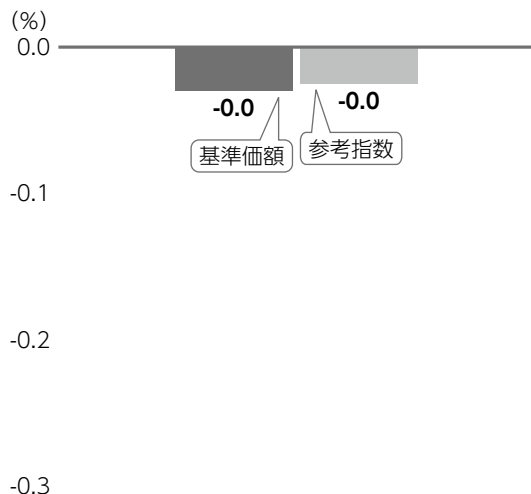
国庫短期証券3ヵ月物利回りは、年末越え運用ニーズが高まった10月に一時的に大きく低下する局面もありましたが、3月中旬までは概ねレンジ推移となりました。その後、日銀がマイナス金利政策を解除したことから、期末にかけて利回りは小幅なプラス圏へ上昇しました。

▶ ポートフォリオについて (2023年4月14日から2024年4月15日まで)

残存0年から1年3ヵ月までの円建て公社債および短期金融商品で構築したポートフォリオを維持しました。また、マイナス利回りの影響を抑制することに配慮しながら、短期公社債の組入れを行いました。

▶ ベンチマークとの差異について (2023年4月14日から2024年4月15日まで)

基準価額と参考指数の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数として無担保コール翌日物を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

## 2 今後の運用方針

国内景気は足踏みしているものの、先行きはインフレ鈍化や賃金上昇が内需のサポートとなり、緩やかな回復基調に戻る見通しです。CPIコアの前年比伸び率は、政策効果によって+2%台に低下しており、先行きも輸入物価を起点とするコストプッシュ圧力の弱まりにより緩やかに減速基調が続く見通しです。日銀はマイナス金利を解除しましたが、さらなる利上げへの警戒がくすぶっていることから、短期金利へは上昇圧力がかかりやすいものと想定します。

引き続き、残存0年から1年3ヵ月までの円建ての公社債および短期金融商品で構築したポートフォリオを維持し、利子等の安定した収益の確保を目指して運用を行います。

### ■ 1万口当たりの費用明細 (2023年4月14日から2024年4月15日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) その他費用 (その他)	0円 (0)	0.001% (0.001)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	0	0.001	

期中の平均基準価額は10,075円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

### ■ 当期中の売買及び取引の状況 (2023年4月14日から2024年4月15日まで)

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	271,161	(273,000)
	特殊債証券	2,057,228	(2,295,000)

※金額は受渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

※（ ）内は償還等による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

### ■ 利害関係人との取引状況等 (2023年4月14日から2024年4月15日まで)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
公社債	百万円 2,328	百万円 953	% 41.0	百万円 -	百万円 -	% -

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。



■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況  
(2023年4月14日から2024年4月15日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2024年4月15日現在)

公社債

A 債券種類別開示

国内(邦貨建)公社債

区 分	期				末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国 債 証 券	270,000 ( - )	270,503 ( - )	14.5 ( - )	- ( - )	- ( - )	- ( - )	14.5 ( - )
特殊債券(除く金融債券)	1,000,000 (1,000,000)	1,001,717 (1,001,717)	53.5 (53.5)	- ( - )	- ( - )	- ( - )	53.5 (53.5)
合 計	1,270,000 (1,000,000)	1,272,220 (1,001,717)	68.0 (53.5)	- ( - )	- ( - )	- ( - )	68.0 (53.5)

※( )内は非上場債で内書きです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

B 個別銘柄開示

国内(邦貨建)公社債

種 類	銘	柄	期		末	
			利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
			%	千円	千円	
国 債 証 券	335	10年国債	0.5000	120,000	120,249	2024/09/20
	337	10年国債	0.3000	150,000	150,253	2024/12/20
小		計	-	270,000	270,503	-
特殊債券(除く金融債券)	215	政保道路機構	0.6690	200,000	200,098	2024/04/30
	60	政保地方公共団	0.6600	100,000	100,113	2024/05/21
	218	政保道路機構	0.6600	100,000	100,149	2024/05/31
	220	政保道路機構	0.6440	200,000	200,449	2024/06/28
	222	政保道路機構	0.6010	100,000	100,250	2024/07/31
	225	政保道路機構	0.5560	100,000	100,233	2024/08/30
	64	政保地方公共団	0.5440	100,000	100,211	2024/09/13
	31	政保日本政策	0.5440	100,000	100,211	2024/09/13
小		計	-	1,000,000	1,001,717	-
合		計	-	1,270,000	1,272,220	-

■ 投資信託財産の構成

(2024年4月15日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	1,272,220	67.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	603,585	32.2
投 資 信 託 財 産 総 額	1,875,805	100.0

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年4月15日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	1,875,805,766円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	602,272,094
公 社 債(評価額)	1,272,220,600
未 収 利 息	1,297,039
前 払 費 用	16,033
(B) 負 債	4,099,999
未 払 解 約 金	4,099,999
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	1,871,705,767
元 本	1,858,052,855
次 期 繰 越 損 益 金	13,652,912
(D) 受 益 権 総 口 数	1,858,052,855口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,073円

※当期における期首元本額1,989,263,317円、期中追加設定元本額1,108,055,562円、期中一部解約元本額1,239,266,024円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

SMAM・グローバルバランスファンド(機動的資産配分型)	25,629,854円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2020(4資産タイプ)	96,450,922円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2025(4資産タイプ)	259,215,540円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2030(4資産タイプ)	201,333,396円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2035(4資産タイプ)	59,215,119円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2040(4資産タイプ)	44,151,579円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2045(4資産タイプ)	70,837,458円
米国小型ハイクオリティファンド(毎月決算型)	99,128円
米国小型ハイクオリティファンド(資産成長型)	297,384円
SMAM・マネーインカムファンド<適格機関投資家限定>	752,116,239円
SMAM・FGマネーファンドVA<適格機関投資家限定>	348,706,236円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

■ 損益の状況

(自2023年4月14日 至2024年4月15日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	9,998,876円
受 取 利 息	10,242,127
支 払 利 息	△ 243,251
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△10,689,577
売 買 損 益	△10,689,577
(C) そ の 他 費 用 等	△ 18,050
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△ 708,751
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	15,064,643
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 9,119,629
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	8,416,649
(H) 合 計(D+E+F+G)	13,652,912
次 期 繰 越 損 益 金(H)	13,652,912

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。